

ヘルス&リラクゼーション施設の 運営をトータルにサポートする フロント管理システム

●(株)スターランド



全国のレジャー・サービス施設で 導入が進む「スーパースターシリーズ」

(株)スターランドが開発・販売するフロント管理システム「スーパースターシリーズ」は、カラオケ店向けをはじめ、話題の岩盤浴施設や美容院、小売店、飲食店、エステ、パブ、複合カフェ、スパ&リゾート、ホテル、ペット施設、託児所など、現在、12バージョンがラインナップされており、全国のさまざまなレジャー・サービス施設に導入が進んでいる。納入実績では、実に1,000件を超えるヒットシリーズとなっている

充実した顧客管理機能により 効率的な運営が可能

都内に3店舗のリラクゼーションサロンおよびセラピスト養成スクールを展開する(株)コンフィデンシャルは、2006年10月5日、東京・豊洲の複合商業施設「アーバンドック ららぽーと豊洲」内にハーバルセラピーサロン「caon豊洲」をオープンした。



「caon豊洲」(東京都江東区豊洲2-4-9 ららぽーと豊洲2階 TEL.03-6910-1315/URL: <http://www.caon.jp>)。業務の効率化を実現するスーパースターの導入は、スタッフからも好評だ

同店の特徴は、エステ機器を使用せず大地と太陽の恵みであるハーブとハンドセラピーによるサービスを提供していること。施術後、ゲストの体調に合わせて提供するハーブティーについても、自社農園でスタッフが自ら栽培したハーブを独自にブレンドしたものを使用するなど同社ならではのこだわりが感じられるところだ。

サロンが自社農園を所有している例はあまりないと思われるが、「セラピスト自身がハーブの知識を高めることは、より質の高いサービスを提供するうえでも、お客さまとの信頼感を高めるうえでも役立っています」(同店マネージャー宮本千鶴子氏)という。

同店では多彩なメニューを提供しているが、基本となるのは、「ハイブリット・リフレクソロジー」「アロマボディ」「ハーバル・フェイシャルトリートメント」の3つ。とくに「ハイブリット・リフレクソロジー」は西洋のリフレクソロジー(足裏)と東洋の整体(肩、首)の手技を融合させた同社のオリジナルメニ



ューで、高い相乗効果を発揮することから利用者から好評だという。

利用動向では、30~40歳代の女性を中心に幅広い層が来店しているが、特徴的なのは男性客比率が30~40%と高いこと。大型SC内ということもあり、夫婦で来店するケースも多いという。

同社では、06年9月に「caon」ブランド1号店となる「caon成城」(東京都世田谷区)の開業時からフロント管理システム「スーパースター」を採用している。今回の採用は「当社では店舗間での情報の共有など、効率的な店舗運営や精度の高い経営分析を可能にする質の高いシステムを求めていました」(同社ヒーリング事業本部 サロン事業部 部長 篠崎淳子氏)とし、「サロン専用システムをラインナップしているスターランドさんは、豊富な経験や実績をもっていることに加え、当社仕様へのカスタマイズについてもフットワークのよい対応をさせていただけたことも大きな判断材料となりました」と経緯を語る。

またスタッフからは、操作のしやすさはもちろんのこと、「利用履歴の検索も瞬時に行なえるので、予約のお客さまから、前回のメニューやセラピストを指名された際に、お待ちいただくことなく対応できる」ことや「イベントの内容や顧客ニーズに応じたDMを一括出力できる」など、業務の効率化を実現できると高い評価を得ている。

問合せ

(株)スターランド
静岡県藤枝市青木3-8-1

0120-007-009 FAX 054-644-5034
URL <http://www.starland.co.jp>